

## 【平成 29 年 9 月～平成 29 年 10 月に集中治療室へ入院しリハビリテーションを受けた患者さん方へ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

### 【研究タイトル】

本邦集中治療室<sup>\*1</sup>における早期リハビリテーション<sup>\*2</sup>実施に関する横断的研究<sup>\*3</sup>

- \*1:集中治療室とは、生命にかかわる重度な外傷・手術後の患者さんや、病棟入院中に全身の状態が急変した患者さんの呼吸や循環などを集中的に管理し治療に当たる病室です。
- \*2:早期リハビリテーションとは、治療開始後に出来るだけ早く、可能な機能回復トレーニングや動作練習を進めることを指します（早期離床ともいいます）。動作練習は頭元を起こしたり、ベッドの端に座る、立ち上がる、という順序で進めていきます。早期リハビリの適否は、専門のリハビリ技師が判断し、身体に不利益が生じないように実施しています。
- \*3:横断的研究とは、研究の際に観察する一定の期間に、たくさんの対象者に対して同じ内容の調査を行い、全体のデータをさまざまな分析を加えた後、詳しい特徴や実態を把握する方法です。

### 【研究背景・目的】

2009 年頃から人工呼吸器を装着した重症患者さんに対して、早期からリハビリテーションを行うことは、患者さんの身体の機能や精神機能に良い効果があると報告されています。

そこで、この研究では、日本における集中治療室での早期リハビリテーションの現状、および患者さんへの支援の実施状況と早期リハビリテーションの関連を明らかにすることを目的としています。また、この研究は広島大学救急集中治療医学を主管として、飯塚病院やその他、日本の約 20 施設が協力して行う共同研究です。

### 【研究期間・取得情報】

- ・研究期間：平成 29 年 5 月 23 日～平成 30 年 3 月 31 日（解析期間等含む）

- ・対象：平成 29 年 9 月～平成 29 年 10 月の中の無作為に抽出した平日 3 日間の午前 8:00 に ICU に入室している 20 歳以上の成人患者
- ・取得情報、および他施設へ提供する情報：  
性別、年齢、身長、体重、ICU 滞在日数、人工呼吸管理期間、入室原因疾患および手術の有無、併存疾患、フレイル状態、歩行可能状態、集中治療室入室前の日常生活動作の自立度、対象患者の入室時の重症度判定、患者の呼吸管理状況、血管作動薬の使用状況、生命維持装置使用の有無、せん妄の状態、筋力評価、疼痛の程度、カテーテルが使用、実施可能な離床段階の最大レベル。

## 【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出や他の研究施設への情報提供を望まない申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承ください。

## 【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

## 【研究組織】

### <飯塚病院>

研究責任者：飯塚病院 リハビリテーション部 氏名 江里口 杏平

### <共同研究施設における研究組織>

- ・主管施設名：広島大学医歯薬保健学研究院 救急集中治療医学講座
- ・研究責任者：広島大学医歯薬保健学研究院 救急集中治療医学  
教授 志馬 伸朗
- ・この研究についての情報公開先(その他の共同研究施設)：広島大学「医の倫理

に関する研究の情報公開」のホームページ

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/74011/E675.pdf>

## 【問い合わせ先】

〒820-8505

福岡県飯塚市芳雄町 3-83

飯塚病院 リハビリテーション部 江里口 杏平

TEL : 0948-22-3800 (代表)